※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新　現代の国語　改訂版」　（三省堂）						
副教材等	「新　現代の国語　改訂版　学習課題ノート」（三省堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付けます。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、自分の意思・考えを伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習、復習の習慣をつけるように努めましょう。

2　学習の到達目標

（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
（２）生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。	「話すこと／聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において論理的に考える力や共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	入門 ［教材］ 「言葉と声で表そう	a：主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b［書］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：主張や論拠など情報と情報との関係について理解したり、文章の要旨や要点を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート	ワークシート 学習課題ノート	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	わかり合うために ［教材］ 「日本語を大切にする理由を考える」 「届く言葉、届かない言葉」 「ひとりではないということ」 「聞く力」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 主張や論拠など情報と情報との関係について理解している。 b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、文章の要旨や要点を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	確かな情報を伝えるために ［教材］ 「情報は作られる」 「ひとまず、信じない」 「情報を編集し、的確に発表す る ―パブリックスピーチ」	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b［話/聞］：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：表現や言葉遣いについて理解し、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察

※令和４年度以降入学生用

	情報を生かすために ［教材］ 「人が死なない防災」 「減災学をつくる」 「評価した情報をまとめる ― 報告書」	ａ：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ｂ［書］：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 ｃ：話し言葉と書き言葉の特徴や役割等について理解し、使ったり、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	よりよい読み手になるために ［教材］ 「読むことのレッスン」 「水の東西」 「コインは円形か」	ａ：実社会において理解、表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 ｃ：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	場に応じて伝えるために ［教材］ 「中身当てクイズ」 「読み比べる一海ガメの無念」 「構成や展開を意識して発表する ―プレゼンテーション」	ａ：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ｂ［話/聞］：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ｃ：話し言葉と書き言葉の特徴、役	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察

※令和４年度以降入学生用

		割、表現の特色を踏まえ、その場に応じた表現や言葉遣いについて理解し、使ったり、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。			
	説得力を高めるために ［教材］ 「『まるごとのあなた』を」 「小さな哲学者」 「情報を整理して伝える　―説明文」	ａ：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ｂ［書］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ｃ：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使ったり、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	考えを共有していくために ［教材］ 「最短ルートは店の中」 「記憶の解凍」 「多様な意見に触れる　―パネ ルディスカッション」	ａ：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ｂ［話/聞］：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使ったり、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	よりよい書き手になるために	ａ：比喩、例示、言い換えなどの修辞	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「ありのままの世界は見えない」 「ものとことば」 「情報を活用して説得的に書く ―小論文」 「書いた文章を批評し合う―推敲」	や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ｂ［書］：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ｃ：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解したり、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。	学習課題ノート 小テスト 定期考査	学習課題ノート 小テスト 定期考査	学習課題ノート 振り返りシート 行動観察
	まとめ ［教材］ 「言葉で世界を豊かに」	ａ：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ｂ［書］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ｃ：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 学習課題ノート 振り返りシート 行動観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…（　　２０　　）時間

・書くこと　　…（　　３０　　）時間

・読むこと　　…（　　２０　　）時間